

## 目標達成計画

作成日: R6 年 4 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	(災害対策) 火災訓練時の夜間を想定した訓練があまり行われていない。また、水害時を想定した訓練があまり実施されていない。	水害や夜間帯を想定した訓練を定期的に実施する事で、災害時に全職員が同じ行動を実践出来るように訓練を計画する。また、防火管理者を中心に年間計画を作成し、それに基づき実践的な訓練を行う。	年間計画に基づいて、訓練を行い、昼夜を問わず、災害時に職員が入居者様を的確に避難誘導出来るように実施訓練を行う。また、事前に地域住民の方々にお声掛けする事で、災害時の協力体制を確立する。	6ヶ月
2	(10)	重度化対応に指針があるが見直しや説明の時期が明確で無い。	重度化対応に関する指針を明確にし新規で入居される際にご利用者・家族の方に同意を得る様にする。	○現在の重度化指針を見直しする ○新規で入居の際に重度化の説明を利用者、ご家族に説明しご理解を頂く ○同意を得られたらご本人か家族の方にサインを頂く	12ヶ月
3	26	ケアプランに対してのモニタリングや状態把握について周知出来ていない。	ケアプランに準じてのモニタリング、現状況の把握が出来るようにチームで共有して行く	担当職員や他職員にも入居者様の状況や状態の変化等の意見を確認しながら、モニタリングを進めて行く。 また、全職員が周知できるように申し送りを行い、共有して行く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。